



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 井 上 裕 貴
幹 事 中 谷 徹 雄 会 報 委 員 長 大 原 文

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2204

2014-10-24

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johanan-rc.org/
E-mail:johanan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェパトンホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホエン

本日の例会) 10月24日(第4例会)

●新会員自己紹介

浅井 晃会員

●卓話 「住宅のリフォームを考える」

40数年建築業界で生きてきて!!
失敗しないリフォームの計画、業界の内幕
をちょっぴり暴露

中谷徹雄会員

次週のお知らせ) 10月31日(第5例会)

休 会

次々週のお知らせ) 11月7日(第1例会)

●卓話 「ロータリー財団月間に因んで」

地区ロータリー財団部門
ポリオプラス小委員会 委員長 木村芳樹氏
(永井正美財団・米山委員長担当)

●食膳 〈中国 円卓料理〉

先週の記事) 10月17日(第3例会)

●出席報告

出席会員 42名 (内免除会員 9名)

会員総数 51名 (同上 16名)

ゲスト 1名

ビジター 1名

計 44名

ホームクラブ出席率 95.45%

10月3日(第1例会) 補正出席率 100% (MU 6名)

●ゲスト&ビジター (敬称略)

玉井博文 (卓話者)

上田 豊 (大阪南)

◆会長挨拶◆

ロータリーは親睦の中から奉仕の理念を生み出す
集団であります。まず、クラブ内会員同士の親睦そして
ビジターとして訪問された方々への温かいもてなしが
クラブ奉仕であり、また家庭 - 地域社会 - 世界社会

への奉仕、これが社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕
ではないでしょうか。ポール・ハリスは「ロータリーは
親睦と奉仕の調和の中に宿る」と語っています。以前
に畑田元会員より東北震災義援金を受け取りました。
地区の義援金口座に送金しました。当クラブは基金を
作って集めることを取止めました。

◆幹事報告◆

- 地区社会奉仕委員会委員長より、献血推進月間の
実施について依頼が来ています。
(社会奉仕委員長へ回付します。)
- 国土交通省近畿地方整備局より、大阪湾再生への
取組みの案内が来ています。
大阪湾再生推進機構
HP <http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/suisin/>
(社会奉仕委員長へ回付します。)
- 東成地区保護司会、同地区「社会を明るくする運動」
実施委員会より、事業報告書が来ています。(社会
奉仕委員長へ回付します。)

◆委員会報告◆

①「ゴルフ部」報告

ゴルフ部キャプテン 村上武史

表彰式 2013～2014年度

永井会長年度取切戦

優勝 佐伯為次会員

〃 本年度 第1回ゴルフコンペ

優勝 三宅善太郎会員

準優勝 藤野千代磨会員

3位 佐伯 為次会員



▲2013～2014年度
永井会長年度取切戦
優勝 佐伯会員

▲本年度 第1回ゴルフコンペ
優勝 三宅会員

②「クラブ青少年奉仕正副委員長会議」の報告

青少年奉仕委員長 平瀬 健

1.日時：10月11日(土)

10月は職業奉仕月間・米山月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

2.会場：大阪科学技術センター

●泉ガバナーの挨拶

ロータリークラブは青少年奉仕に力を入れている。50年後ほとんどのロータリアンはこの世にいない。青少年に大きなバトンを渡していく必要がある。予算も奉仕活動の50%を使っている。2660地区にはインターアクト6クラブ、ローターアクト19クラブあり、18歳～30歳までのローターアクトの会員を増強したいので紹介してほしい。

●井上青少年活動委員長

青少年奉仕には、4つの奉仕活動がある

- ①インターアクト 高校生のクラブ活動
- ②ローターアクト 18歳～30歳のクラブ活動
ロータリークラブの若者版
献血活動などの奉仕をしている
- ③交換留学生 高校生の交換留学
- ④青少年活動 RYLA(ロータリー青少年リーダー養成プログラム)
大阪平野ロータリークラブ担当

RYLAの担当クラブはインターアクト、ローターアクトを持っていないクラブで輪番でお願いしている。依頼のあったときはよろしく。

は「お姫様だっこ」をしてくれるので、皆さん喜びます。ロボットというと、全部自動で動くというイメージですが、現場の職員さんは全自動を全く望んでいませんでしたので、手元のスティックで簡単に操作できる半自動にしました。また、デザインは工業デザイナーの喜多敏之氏にお願いしましたが、中央にほのかに光るライトが機能的には全く不要であるのに、大変好評でデザインのもつ力を実感しました。

このほか当社が開発している介護器具としては、自動排泄処理装置があります。従来の器具は、人が動くと汚れるため、人を紐で固定したのですが、そんな非人間的な器具は嫌だと思って開発しました。また、老人の話し相手をするロボットも開発中です。文楽の名人に人形を操ってもらい、その動きを研究しているところです。

人の寿命と健康寿命との間には、10年ほどの差があるとされています。私は、ロボットの力で、その差を縮め、PPK「ぴんぴんころり」の実現に近づきたいと思っています。

にこにこ箱

10月17日(第3例会)

- 先日は50周年の感謝の集いに出席頂き恐縮です。ありがとうございました。又、過分なるお祝いに重々感謝。マンスリーすみません。佐伯会員
- 本日、マッスル(株)玉井社長の卓話です。ご清聴よろしくお祈りします。小林会員
- 玉井さん、ようこそお越し下さいました。卓話期待しています。境会員
- 佐伯様、創業50周年誠に目出度う御座居ます。感謝の集いにお招き戴き有難う御座居ます。佐々木会員
- 佐伯さん、先日は創業50周年記念パーティにお招き頂き、ありがとうございました。為次親分人形の製作代金が余りましたので、ニコニコさせていただきます。有志一同
- 10月10日、あべのハルカスの見学会に参加いたしました。竹中工務店 設計・共同企業体施工の最新技術の粋を集めた、日本一のビルと感じた次第です。東京スカイツリーよりも高さは低いのですが、市街地もよく見えて、市街地を見下ろすには最適の高さと思いました。三木会員
- 佐伯会員、創業50周年おめでとうございました。尾崎(敬)会員

(編集担当 岡部(倫)・武田)

卓話

10月17日 <第3例会>

「PPK支援ロボット」

マッスル株式会社 代表取締役社長 玉井博文様



日本は、世界に先駆けて超高齢化社会を迎えようとしています。また、産業用ロボットは世界一ですが、生活ロボットや次世代ロボットの分野では、後れを取っています。安倍政権は成長戦略の要にロボット産業の振興

を据え、介護ロボットや医療ロボットなどの支援をすることになりました。

当社はもともと、ロボットの部品を製作していました。ところが、上海国際博覧会(2010年)の日本産業館をプロデュースした堺屋太一氏のご依頼により、パビリオンの壁面を自力で上り下りするロボット「夢ロボ」を製作したところ、注目を集めることになり、様々な業種の方から相談を受けました。

その中に、介護施設の経営者がいました。介護労働は前近代的で、腰痛で辞める人があとを絶ちません。経営者は、介護職員を使い捨てにしたいとの強い思いをもっておられたので、力になればと思って開発したのが「SASUKE」というロボットです。

「SASUKE」は、二本のアームの間に張ったシートで人を抱え、車椅子などに移動させることができます。リフトは人を荷物のように扱うので不評ですが、「SASUKE」

会員増強にご協力を!!